

あるかでいあ広島

Vol.69

現在会員数 **1463**人

INDEX

「新年のごあいさつ」会長 橋高裕行	1
平成30年度 介護の学校 in 広島	2～3
平成30年度「介護の日」ポスター入賞作品紹介	4～5
平成30年度 介護の日フェスタ in 広島 介護の学校分校	6
夜間勉強会・研修会のお知らせ	6

「新年のごあいさつ」

平成31年1月 公益社団法人広島県介護福祉士会 会長 橋高 裕行

新年あけましておめでとうございます。

広島県民の皆様、会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日ごろから当会活動に温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、年頭から第94回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)において青山学院大が4年連続4度目の総合優勝達成で幕を開け、2月韓国平昌^{ピョンチャン}で開催された冬季五輪開催では日本選手団は冬季最多となる計13個のメダルを獲得し、フィギュアスケート男子の羽生結弦選手が2大会連続の金メダルを獲得、7月には国民栄誉賞を授与、将棋の藤井聡太六段の活躍、サッカー・ワールドカップ(W杯)ロシア大会で、日本代表のグループリーグを突破、米国メジャーリーグでの大谷翔平選手の2刀流等若き力の躍動、そして京都大の本庶佑特別教授のノーベル生理学・医学賞受賞など多くの金字塔が打ち立てられました。一方で、広島県、岡山県等西日本地域で発生した7月豪雨災害、北海道胆振地方地震など全国各地でさまざまな災害の発生、スポーツ界に代表される「パワハラ」等、社会構造のあり方、身近な生活における問題など、考えさせられることの多くあった1年でもあったように思います。

7月豪雨災害においては会員の皆様へ災害支援ボランティアの募集を行ったところ、約100名の方に登録いただき、「広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定」に基づき、安芸郡海田町や東広島市における被災された在宅等の高齢者への相談支援等を行うための戸別訪問や、三原市本郷町生涯学習センターに設置された避難所では要配慮者に対するニーズ

チェックや体操、入浴等の支援を、また広島県災害復興支援作業連絡会からの要請を受け、広島市安芸区VCへの協力や安芸郡熊野町民体育館、安芸区矢野南小学校に設置された避難所での相談支援等、県内各地で災害支援活動を行うことができました。これもひとえに多くの会員の皆様等のご支援、ご協力があったることと会の代表として厚く御礼申し上げます。これからも社会的な要請に職能団体としてしっかりと応えていくことのできる組織運営を行っていききたいと思います。

さて私たちは公益法人として「県民の福祉の向上に寄与すること、会員の資質向上に向けた研修制度の充実と専門性を発揮する実践活動を展開する」という大きな使命を担っています。そのために「顔の見える関係作り」「会員同士のつながり」そして「誰もが活躍のできる環境づくり」の構築が急務であると考えています。介護福祉士としての専門性を高め、根拠に基づいた実践力の展開と(介護)支援が必要な利用者の幸福を追求する。役員一同、会員の皆様方の力を借りながら一意専心取り組んで参ります。

最後に会員の皆様には「県民の福祉の向上と介護福祉士の専門性の向上に寄与する」ために一肌脱いで頂き、更なる会員活動への「参加」と「協働」をお願いしたいと思います。一人でも多くの仲間と地域社会・介護福祉の夢を語っていきませんか？

この1年、会員の皆さま方には、健康にくれぐれも留意され、それぞれの職場、地域で元氣にご活躍されることを祈念いたします。

介護の学校 in 広島

平成30年11月11日(日)介護の学校in広島を開催いたしました。「介護の日」当日の開催ということで200名近い方々に参加していただきました。

第3回目の今年は「みんなで考える家族のこと自分のこと」というテーマで企画しました。介護の専門職からは介護が必要になった時の相談窓口・対応方法、介護サービスの種類や内容、認知症に関する知識や介護技術などを教えていただきました。そして家族介護者の方には介護の実体験を話していただき、富山式デイサービスの創設者からは共生型介護の様々な取り組みについて伺いました。生徒の皆さんは知識や技術を学び、介護の体験談に涙し、介護の原点を再確認されたのではないかと思います。

今後更に介護を必要とする人は増加していくので、介護者や地域で支える人は更に知識と工夫が求められます。今年の介護の学校は、介護従事者や家族の介護をしている人だけでなく、誰もが介護を自分のこととして考え地域で支え合うことの大切さを共有できる場になったのではないかと思います。生徒の皆さんも運営スタッフも共に学べた一日でした。

参加された生徒の皆さん、ご多忙中、講師をお受けくださった先生方、運営にご協力くださいました関係者の皆さん、会員の皆さんに心よりお礼申し上げます。

「介護の学校」実行委員長 舛木明子

施設介護について学ぼう!



テーマ
突然の介護…
まずはどこに相談する?

感想
地域包括センターのことが
とても良く分かった!

テーマ
施設利用を考える前に…
それぞれの介護施設の
特徴を知ろう!

感想
いろんな施設のそれぞれの
特徴が良く分かった!



テーマ
有料老人ホームって
どんなところ?

感想
有料老人ホームのことが良く
分かった!
利用したいサービスを考える
きっかけになった!

在宅介護について学ぼう!

テーマ
あったか地域の大家族
～富山型デイサービス 25年～

感想
死に方を選ぶことの意味を考え
させられた。一番感動した!



テーマ
在宅介護を始める前に…
これだけは知っておきたい
在宅介護の基本知識

感想
専門家に頼りすぎず、サービ
スを受ける立場としても知識
を持っていることが必要だと
学んだ!

テーマ
男性介護から考える
在宅介護の実態とは?

感想
男性介護の大変さや本当に
必要なことは何なのか、知
ることができた。
しんどいこともあったけど楽し
かった、充実していた、とい
う言葉に感動した。



認知症について学ぼう！



テーマ
認知症サポーター
養成講座

感想
認知症の方との接し方が
よくわかった！

テーマ

認知症カフェって
どんなところ？

感想

認知症カフェの活動内容や
役割がよくわかった！



テーマ

認知症の症状に応じた
介助法

感想

認知症の知識も大事である
が、一人一人をきちんと見るこ
とが大切だと気づいた！

介護技術のキホンを学ぼう！

テーマ

知って得する介護のキホン
～食事編～

感想

相手の気持ちを考えた安全
な食事介助が学べた！



テーマ

知って得する介護の基本
～排泄編～

感想

おむつの実体験ができて良
かった！排泄介助の奥深さを
改めて学べた！



テーマ

知って得する介護のキホン
～移動・移乗編～

感想

基本を学び直すことで初心
に戻ることができた！



「介護の学校」サポートスタッフの感想

私は当日、運営スタッフとして参加しました。

受付や物品の準備、駐車場での誘導、授業の進行、教室案内等を通して、介護の学校に生徒として参加して下さった皆さんが気持ちよく授業が受けられるようサポートさせていただきました。

今年は学生から一般の方、実際に介護をされている方まで、幅広い年齢層の方が授業を受けに来てくださり、多くの方が介護に関心を持ってくださっていると感じました。講師の先生が大事なお話やポイントを説明されている時、皆さん同じタイミングでメモを取られる姿を見て、学びを活かしたいという思いがビンビンと伝わって来ました。

私は運営スタッフとして参加しながら、普段なかなかお会いすることの出来ない先生方から沢山の事を学ぶことができ、とても贅沢な1日になったと感じました。また講師の先生の熱意や生徒の皆さんの学ぶ姿勢に接して、私自身もっと成長したいと思いました。

今後も広島県介護福祉士会の会員として、当会主催の研修会やイベントのサポートスタッフとして携わりながら、介護の魅力を伝えていきたいと思います。



「介護の学校」サポートスタッフ 会員 實川裕之



「介護の日」ポスター展示



入選作品のご紹介

高校生の部



山田 春華さん

広島立熊野高等学校 1年生

カラコエという花言葉(あなたを守る、おおらかな心)のように、人の心を包み込む穏やかなイメージを描きました。

優秀賞

横山 紫乃さん

広島県立賀茂北高等学校
3年生

私の中にある介護はあたかくて人が助け合っているイメージがあるので暖色を主に使用し、高齢者と若者が手をつないでいる構図にしました。テーマは花言葉から選びました。



野寄 紗也さん

広島県立総合技術高等学校
2年生

おばあちゃんやおじいちゃんに得意なことを教えてもらいながら体験することで、同じ時間を共有する楽しさや喜びをずっと感じられたらいいなと思いながら描きました。

中学生の部



長沖 純さん

広島市立瀬野川東中学校 3年生

手を取り合って助け合い支え合いながら生きるということをイメージして描きました。

優秀賞

清家 紬生さん

廿日市市立大野東中学校
3年生

福祉関係のボランティアで見た介護士の方とお年寄りの方のひまわりのような明るい笑顔がとても素敵だったのでその情景を思い出しながら描きました。



中野 ももさん

広島市立井口台中学校 2年生

親が福祉の仕事をしており、日々聞いた話を思い出して、介護はおもしろいやりがちな仕事だと思ったのでただの作業ではなく「大好きだよ」という気持ちをもって接することが大切ということを表現しました。

小学生の部

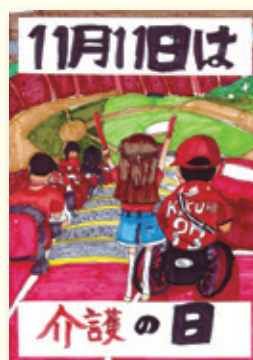


優秀賞

中野 心優さん

広島市立庚午小学校 4年生

みんなに介護の事を知って欲しいし、早く退院もして欲しいので外で散歩しているところを描きました。



佳作

白井 晴菜さん

東広島市立龍王小学校
5年生

好きなことをするのに障害という言葉は関係ないという気持ちで描きました。



佳作

増田 風希さん

広島市立五日市小学校
3年生

みんなが笑顔で肩を組んでとてもなかよしというイメージを描きました。

広島県介護福祉士会特別賞

澤田千紗都さん
福山市立ツ橋中学校 3年生



会長賞

大高下陽菜さん
広島県立熊野高等学校 2年生



若者会 絆賞

友澤 心海さん
広島市立瀬野東中学校 3年生



未来の介護福祉士賞

平成 30 年 11 月 25 日(日) 広島県立総合体育館にて介護の日フェスタ in 広島が開催され、広島県介護福祉士会も会場内で「介護の日」ポスター展を開催しました。

「介護の日」ポスター募集は「11月11日は介護の日」の周知啓発を目的とした広島県地域医療介護総合確保事業の一環として平成 24 年度から行われており、今年で7回目を迎えました。広島県内の小学校、中学校、高校生を対象として、高齢者や障がいのある人との触れ合いの中で感じた事、介護の仕事をしている家族への思いや福祉の体験学習や施設見学などを通じて感じたことなどを絵で表現することで「介護」を考えるきっかけにしてみたいという思いからポスター募集を始めました。初年度の応募数は約 300 枚でしたが、回を重ねるごとに増えていき、今年は小学生の部 395 点、中学生の部 650 点、高校生の部 95 点、合計 1140 点のご応募をいただきました。

ご応募いただいた作品は広島県教育委員会や当会も参加しています広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会のイメージ改善・理解促進部会委員により選定を行い、入賞作品9点が選ばれ、さらに今年は過去最高の応募数ということもあり、少しでも多くの子ども達に賞を贈りたいという思いから、3つの広島県介護福祉士会特別賞を増やし12名の子ども達に賞を贈らせていただきました。

介護の日フェスタ in 広島では約 7600 人の方にご来場いただき、子ども達の心温まる作品をたくさんの方に見ていただくことができました。「11月11日は介護の日」の周知啓発と、介護への興味関心がますます広がっていくよう、来年度も引き続き実施できたらと思っています。「介護の日」ポスター募集にご応募いただいた皆さん、取りまとめにご協力くださった学校関係者の皆さん、本当にありがとうございました。

「介護の日」ポスター募集・ポスター展示担当 宮前紀子

介護の学校

平成 30 年 11 月 25 日「介護の日」フェスタ in 広島において「介護の学校」の分校として「災害時における福祉施設の役割」と題し、熊本県益城町の社会福祉法人慈光会特別養護老人ホームひろやす荘の生活相談員楠田幸司氏にご講演頂きました。

当施設では、平成 28 年 4 月 14 日、16 日の熊本震災直後、速やかに「福祉避難所」を開設し、地域住民を受け入れ、緊急入所対応もされていました。強度の余震とライフラインが寸断された中で約 200 名の方を受け入れておられました。5 月 31 日の避難所閉鎖までの約 1 か月半、楠田相談員を中心に法人や地域、町、住民皆で支援されていました。この地震を通して「SNS の活用」「災害時のネットワーク体制構築」「福祉避難所の周知や合同訓練の必要性」「地域の事業所間の情報共有の必要性」「福祉避難所運営のシミュレーションと担当者の事前の選任等」の必要性を感じたと言われました。ひろやす荘でのご経験を学びと実践に替えていかなくてはと強く思いました。

広報誌担当理事 西村裕子



申し込み受付中の勉強会・研修会のお知らせ

夜間勉強会

日 時	会 場	内 容
1 月 24 日 (木) 19:00～20:30	西区地域福祉センター	チームアプローチについて
1 月 24 日 (木) 19:00～21:00	福山市市民参画センター	チームのまとめ役としてのリーダーシップ
1 月 24 日 (木) 19:00～20:30	ベイトウン尾道組合会館	アンガーマネジメント講座～伝え方の学び～
2 月 12 日 (火) 19:00～20:30	尾道市社会福祉協議会	快眠・安眠のために必要な知識を学ぶ研修
3 月 12 日 (火) 18:30～20:30	東広島市総合福祉センター	車椅子の選び方、ポジショニングについて学ぼう！

高齢者虐待防止合同研修

※受講対象者は、開催市町にお住まいの方限定です。

日 時	開催地	内 容
1 月下旬	竹原市	認知症の人の意思決定支援
2 月 7 日 (木) 13:30～16:30	尾道市	認知症の人の意思決定支援
2 月 19 日 (火) 18:30～20:30	海田町・坂町・熊野町	身体的拘束等の適正化・廃止を目指す研修
3 月 18 日 (月) 調整中	世羅町	認知症の人の意思決定支援

認知症介護基礎研修

日 時	会 場
2 月 18 日 (月) 10:00～17:30	廿日市総合健康福祉センター
2 月 28 日 (木) 9:30～17:00	ベイトウン尾道組合会館
3 月 5 日 (火) 9:30～17:00	東広島市市民文化センター
3 月 8 日 (金) 9:30～17:00	みよしまちづくりセンター
3 月 11 日 (月) 10:00～17:30	福山市市民参画センター

※受講対象者は、県内の市町（広島市を除く）に所在する施設・事業所等に従事する介護職員等です。

※お申し込み先は、当該事業所が所在する市町の介護保険担当課です。

都合により日程等変更する場合があります。詳しい内容、お申し込み方法は、広島県介護福祉士会ホームページをご覧ください。

